

2022年3月期 決算説明会

2022年5月27日

株式会社エヌアイデイ

(証券コード：2349)

1. 2022年3月期通期連結決算概要
 2. 2023年3月期通期連結業績見通し
 3. 株主還元（配当予想）
 4. 今後の事業展開
- 付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

1. 2022年3月期通期連結決算概要

2. 2023年3月期通期連結業績見通し

3. 株主還元（配当予想）

4. 今後の事業展開

付録：会社概要／データ資料

連結損益計算書

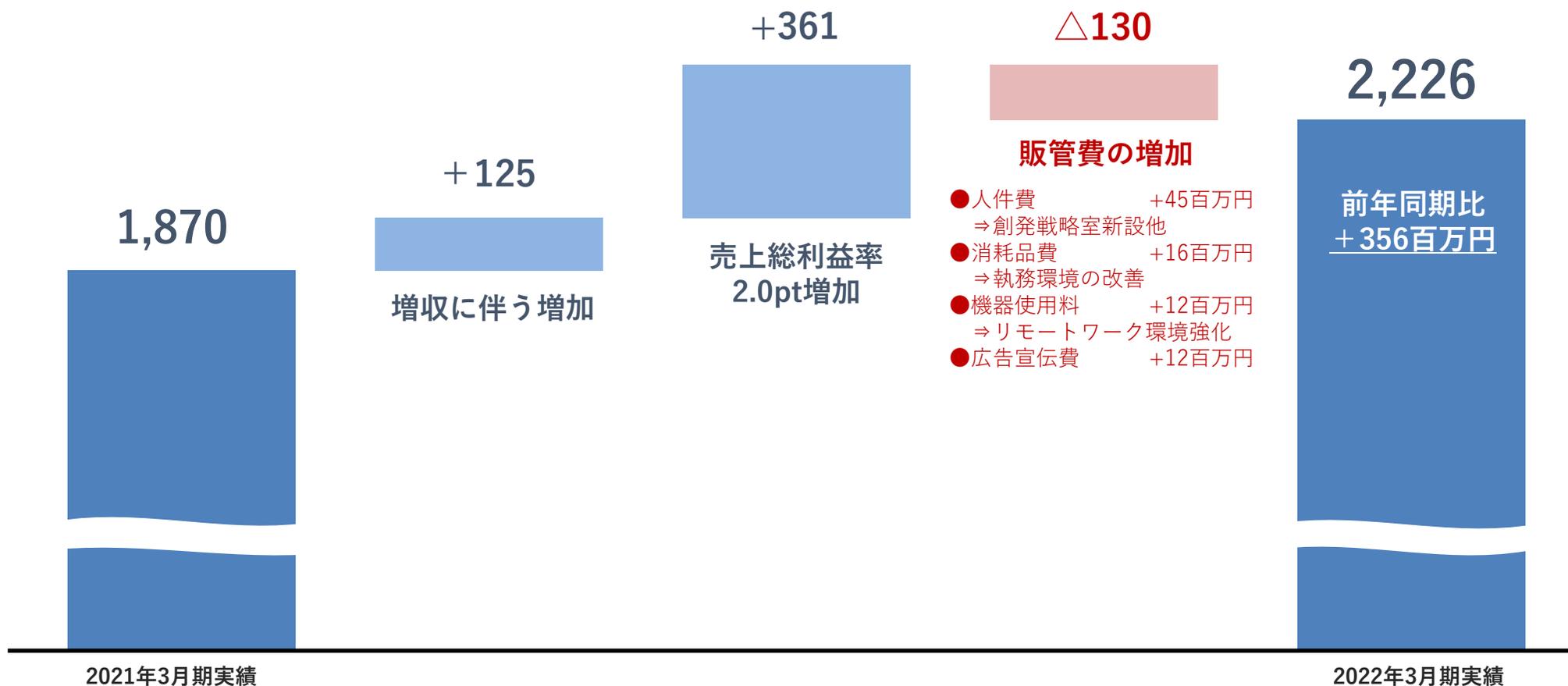
(単位：百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 修正予想	2022年3月期 実績	前期比	予想比
売上高	17,684	18,000	18,251	+3.2%	+1.4%
営業利益	1,870	2,000	2,226	+19.0%	+11.3%
営業利益率	10.6%	11.1%	12.2%	+1.6pt	+1.1pt
経常利益	2,138	2,200	2,466	+15.4%	+12.1%
経常利益率	12.1%	12.2%	13.5%	+1.4pt	+1.3pt
当期純利益	1,363	1,490	1,631	+19.6%	+9.5%
当期純利益率	7.7%	8.3%	8.9%	+1.2pt	+0.7pt

営業利益差異分析（前年同期比較）

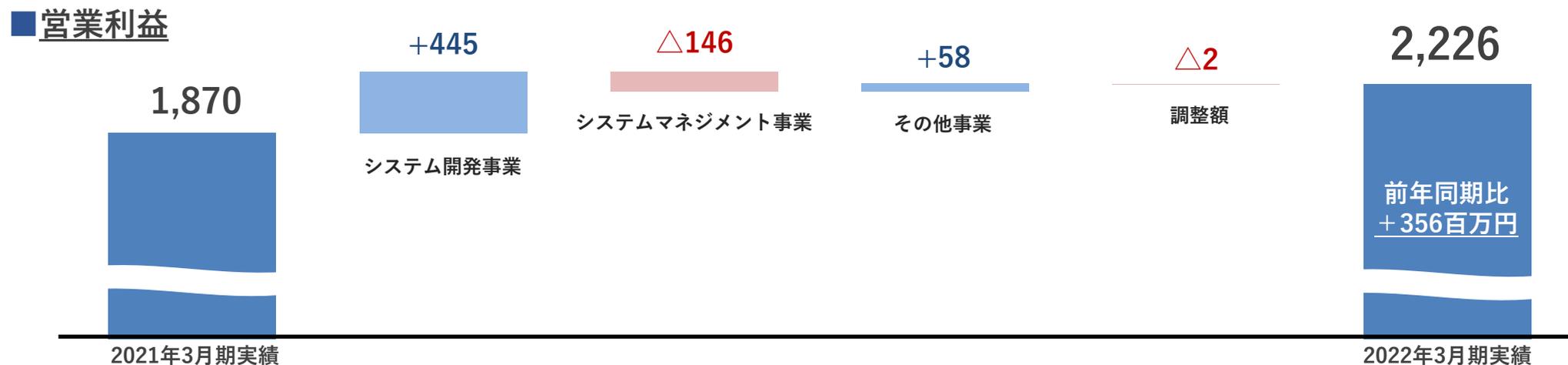
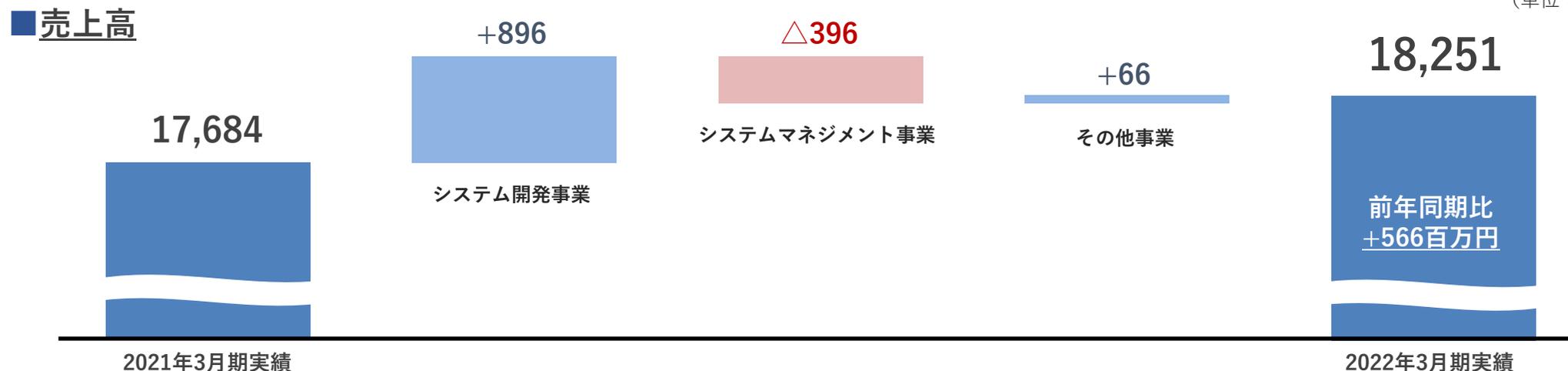
（単位：百万円）

●営業利益は前年同期比+356百万円



売上高・営業利益のセグメント別前年同期比較

(単位：百万円)



セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

	2021年3月期 実績			2022年3月期 実績			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率
システム 開発事業	11,285	1,243	11.0%	12,182	1,689	13.9%	+7.9%	+35.8%	+2.9pt
システム マネジメント事業	4,943	487	9.9%	4,546	341	7.5%	△8.0%	△30.0%	△2.4pt
その他事業	1,456	133	9.2%	1,522	191	12.6%	+4.6%	+44.0%	+3.4pt
連結計	17,684	1,870	10.6%	18,251	2,226	12.2%	+3.2%	+19.0%	+1.6pt

システム開発事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2021年 3月期	2022年 3月期	前期比
売上高	11,285	12,182	+ 7.9%
営業利益 (営業利益率)	1,243 (11.0%)	1,689 (13.9%)	+ 35.8%

売上高の増加、生産性の改善、開発経費の抑制に努めたこと等により増益

■分野別売上高

金融	3,033	3,267	+ 7.7%
情報・通信	2,952	3,467	+ 17.5%
公共・社会インフラ	2,646	2,801	+ 5.9%
カーエレクトロニクス	1,442	1,309	△ 9.2%
FA・装置制御	717	852	+ 18.9%
官公庁・その他	493	483	△ 2.1%

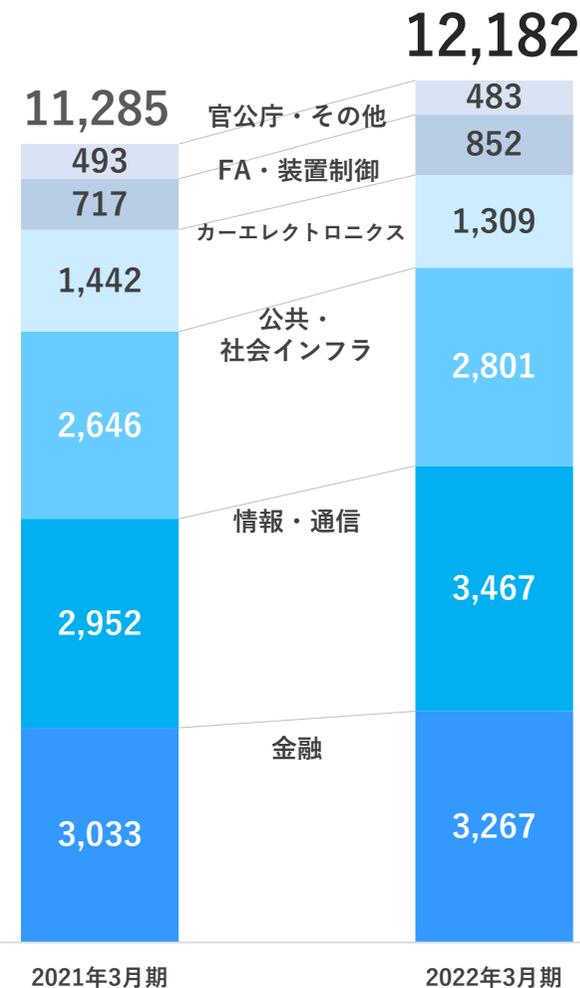
生保・共済系が好調に推移

ストレージ、マルチメディア配信が好調に推移

受注タイミング不調

新規顧客獲得

■売上高・棒グラフ



システムマネジメント事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2021年 3月期	2022年 3月期	前期比
売上高	4,943	4,546	△ 8.0%
営業利益 (営業利益率)	487 (9.9%)	341 (7.5%)	△ 30.0%

主要顧客からの受注減が影響し減益

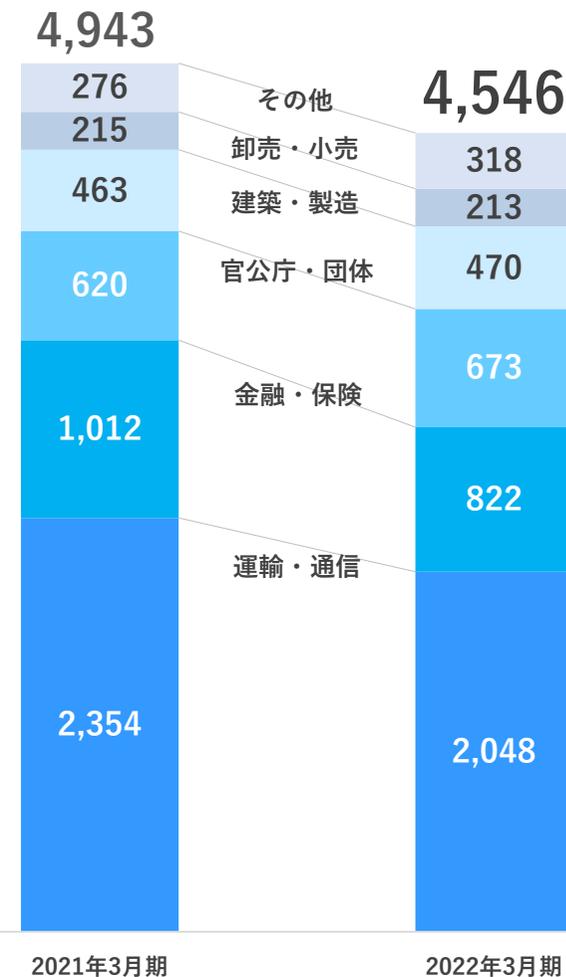
■分野別売上高

運輸・通信	2,354	2,048	△ 13.0%
金融・保険	1,012	822	△ 18.7%
官公庁・団体	620	673	+ 8.5%
建築・製造	463	470	+ 1.4%
卸売・小売	215	213	△ 1.0%
その他	276	318	+ 14.9%

新型コロナウイルス感染症の影響

要員のスキルアップを目的とした職種転換による減収

■売上高・棒グラフ



その他事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2021年 3月期	2022年 3月期	前期比
売上高	1,456	1,522	+ 4.6%
営業利益 (営業利益率)	133 (9.2%)	191 (12.6%)	+ 44.0%

データソリューション・
プロダクトが寄与

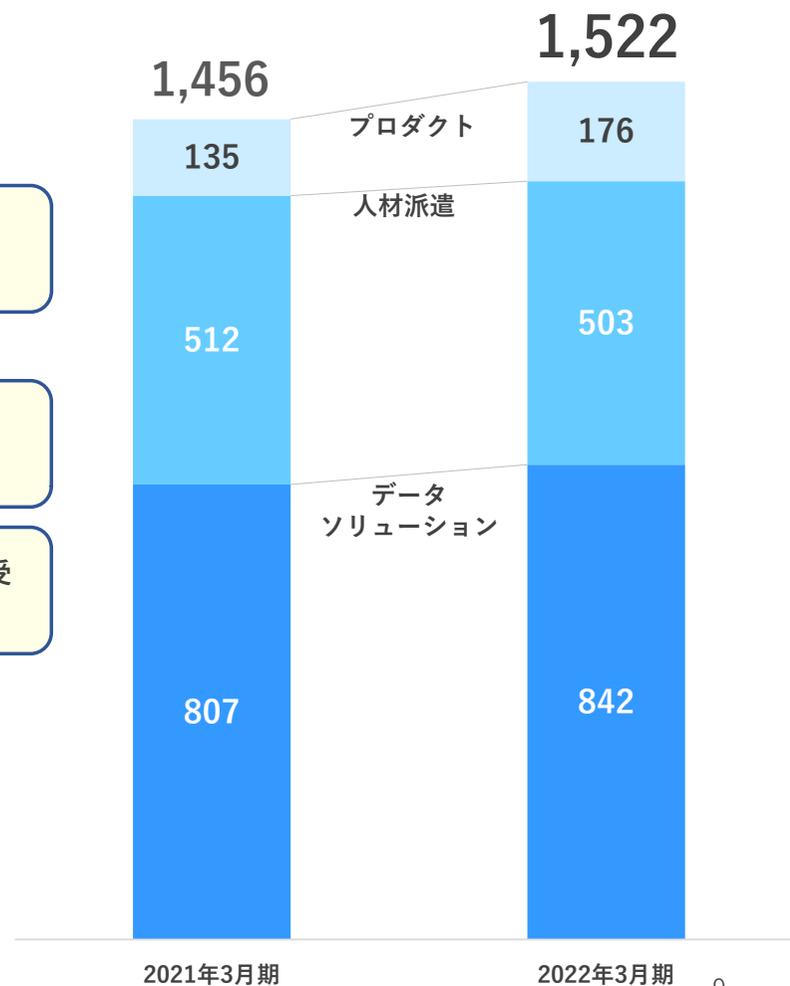
■分野別売上高

データソリューション	807	842	+ 4.3%
人材派遣	512	503	△ 1.8%
プロダクト	135	176	+ 29.9%

新型コロナ関連の受注増

法改正に絡む特需案件の受注増

■売上高・棒グラフ



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	増減額	主な増減要因
流動資産	14,452	15,468	+1,016	現金及び預金 + 713
固定資産	6,223	6,435	+212	受取手形及び売掛金 + 242 仕掛品 + 138 投資有価証券 + 181
資産合計	20,675	21,904	+1,228	
流動負債	2,497	2,801	+303	買掛金 + 88
固定負債	3,006	3,002	△4	未払金 + 157 未払法人税等 + 159 未払消費税等 △98
負債合計	5,504	5,803	+298	
純資産合計	15,171	16,101	+ 929	利益剰余金 + 1,381 自己株式 △360
負債純資産合計	20,675	21,904	+1,228	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	主な要因
営業活動によるCF	2,123	1,650	税金等調整前当期純利益 +2,423 売上債権の増加 △242 棚卸資産の増加 △138
投資活動によるCF	354	△318	投資有価証券の取得による支出 △610 投資有価証券の売却及び償還による収入 +390 無形固定資産の取得による支出 △39
財務活動によるCF	△258	△617	自己株式取得による支出 △360 配当金の支払額 △249
現金及び現金同等物の増減額	2,219	713	
現金及び現金同等物の期末残高	11,069	11,783	

1. 2022年3月期通期連結決算概要

2. 2023年3月期通期連結業績見通し

3. 株主還元（配当予想）

4. 今後の事業展開

付録：会社概要／データ資料

国内経済

●大企業業況判断DI（全産業）

業況判断は7四半期ぶりに悪化。新型コロナウイルス感染症の拡大状況や半導体不足に加え、ウクライナ情勢に起因した資源価格の高騰などが要因。

（日銀短観2022年3月調査）

国内IT市場

●2022年国内ITサービス市場見通し

市場全体は順調に回復し、2021年に回復が遅れた分野の反動増も見込まれる。また、2022年以降も堅調に推移する見込み。

（IDC Japan2022年3月3日発表）

当社への影響

●システム開発事業は順調に推移

開発案件は順調に推移すると見込まれる。

●システムマネジメント事業は引き続き厳しい状況続く

新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ウクライナ情勢の影響が懸念され、弊社主要顧客の一部は引き続き厳しい状況が見込まれる。

2023年3月期通期見通し

	2022年3月期 実績	2023年3月期 通期予想	前期比
売上高	18,251	18,700	+448
営業利益	2,226	2,100	△126
経常利益	2,466	2,250	△216
当期純利益	1,631	1,540	△91

2023年3月期通期見通し（セグメント別）

（単位：百万円）

	2022年3月期 実績		2023年3月期 通期予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	12,182	1,689	12,660	1,640	+477	△49
システム マネジメント事業	4,546	341	4,510	320	△36	△21
その他事業	1,522	191	1,530	140	+7	△51
連結計	18,251	2,226	18,700	2,100	+448	△126

● **システム開発事業**

開発案件は堅調に推移し、増収を見込む。

営業利益は、システム投資等の費用が増加し、減益を見込む。

● **システムマネジメント事業**

主要顧客の一部で、新型コロナウイルス感染症の影響が残り、減収を見込む。

減収に加え、システム投資等の費用が増加し、減益を見込む。

● **その他事業**

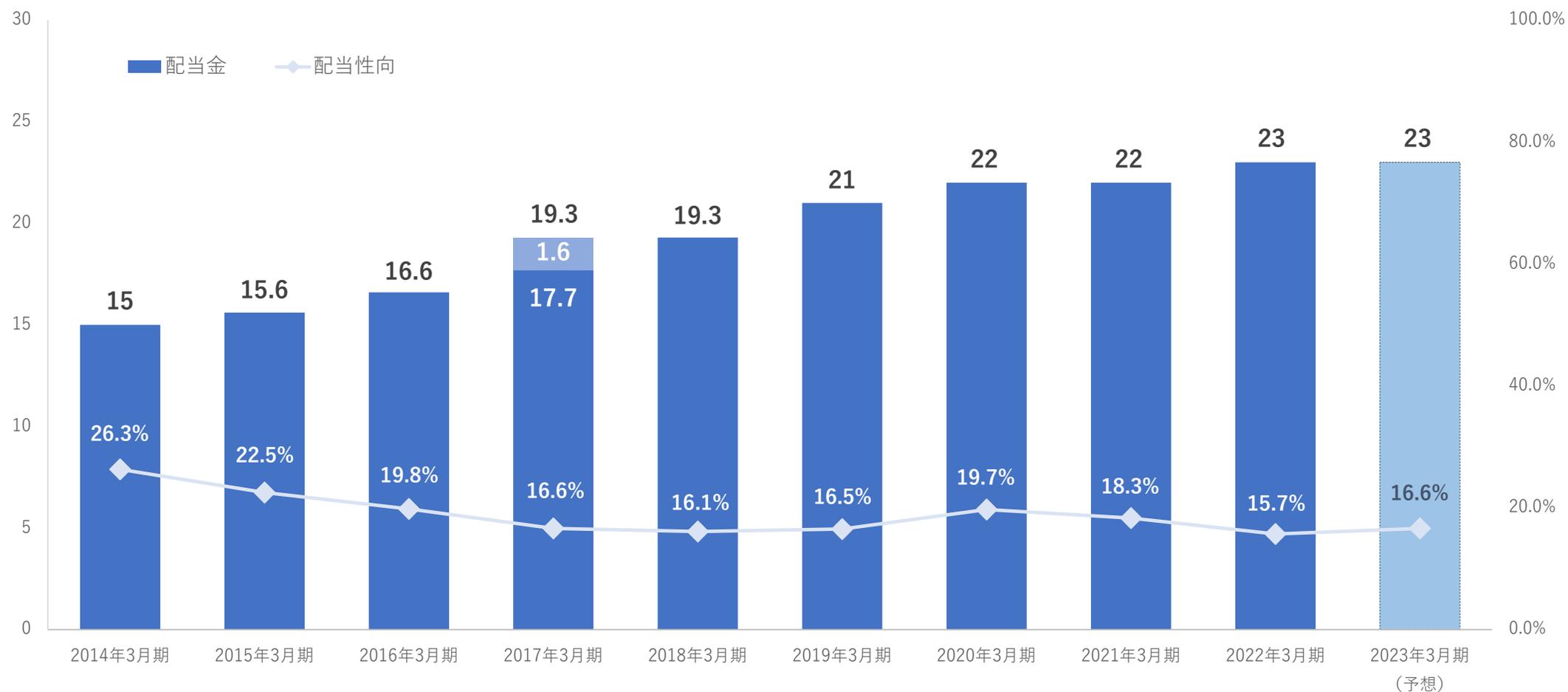
プロダクト事業の特需剥落はあるものの、データソリューション事業、人材派遣事業は堅調に推移し、増収を見込む。

データソリューション事業の増員、プロダクト事業の研究人員増等による費用の増加で、減益を見込む。

1. 2022年3月期通期連結決算概要
 2. 2023年3月期通期連結業績見通し
 - 3. 株主還元（配当予想）**
 4. 今後の事業展開
- 付録：会社概要／データ資料

株主還元（配当予想）

●今期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株あたり23円といたします。



1. 2022年3月期通期連結決算概要
2. 2023年3月期通期連結業績見通し
3. 株主還元（配当予想）
- 4. 今後の事業展開**

付録：会社概要／データ資料

新型コロナウイルス感染症の影響・ウクライナ情勢など
VUCA※の時代

モットー

『まっすぐむきあう』

既存ビジネス

DXを推進する
ICTサービスの拡大
・深化と進化

新規ビジネスの探索

ICTナレッジを基盤とした
プラットフォーム型
ビジネスの創出

※不確実性が高く将来の予測が困難な状況であることを示す造語。「Volatility (変動性)」「Uncertainty (不確実性)」「Complexity (複雑性)」「Ambiguity (曖昧性)」の頭文字を並べたもの。

DXを推進するICTサービスの拡大・深化と進化

- ワンストップサービスの拡大・深化と進化

- インサイドセールスの推進

- 紹介型営業の強化

- 現場営業の強化

- 採用の拡大

今年度の取り組み

ワンストップサービスの拡大・深化と進化（システムマネジメント事業）

課題・要件定義

設計・構築

運用・保守

クラウド

あなたとDX挑戦室

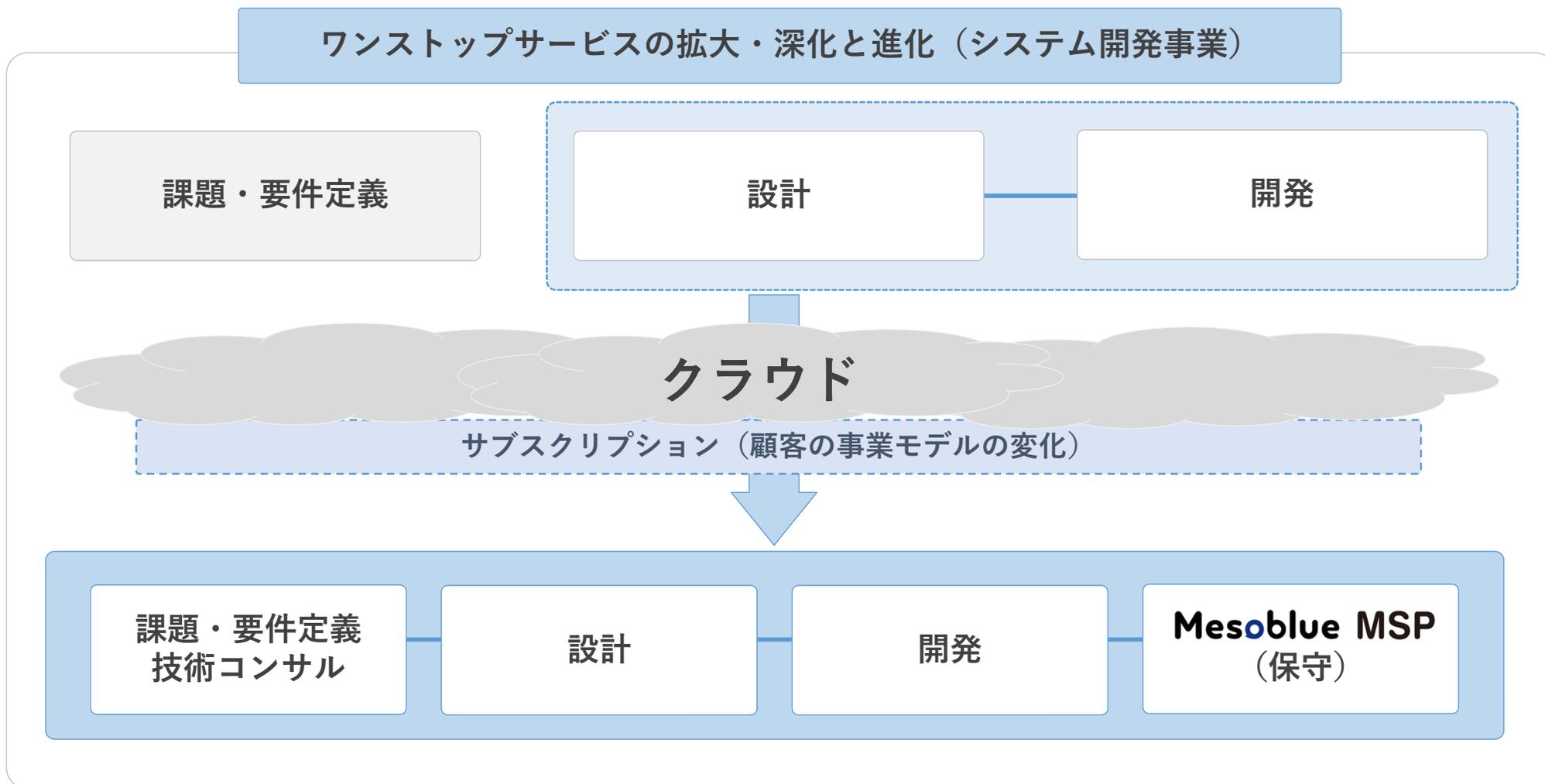
（課題発見・対応策）

クラウドネットワークの
設計・構築

Mesoblue MSP

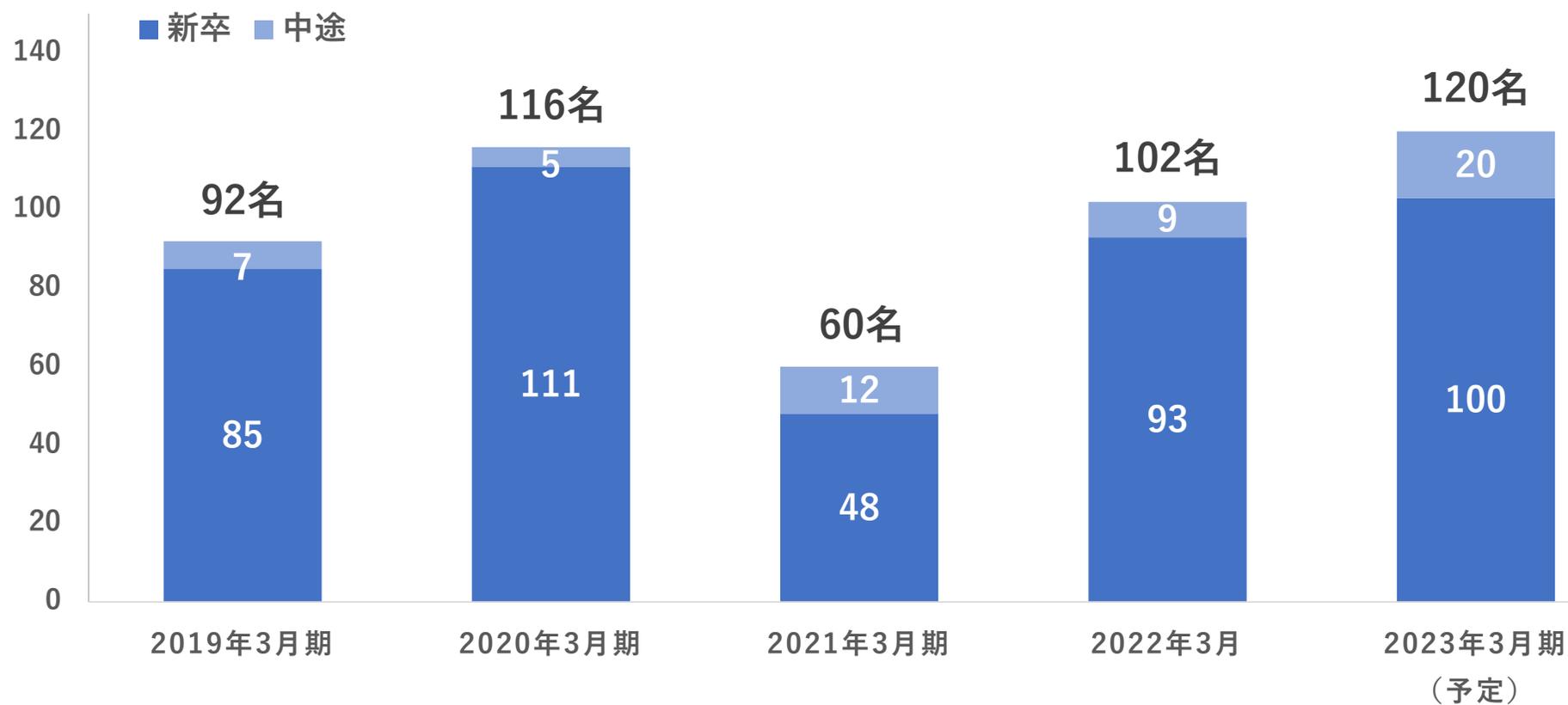
（リモート運用）

今年度の取り組み



今年度の取り組み

DXを推進するICTサービスの拡大・深化と進化



今年度の取り組み（新規ビジネスの探索）

ICTナレッジを基盤としたプラットフォーム型ビジネスの創出



今年度の取り組み（新規ビジネスの探索）

ICTナレッジを基盤としたプラットフォーム型ビジネスの創出

まち歩きアプリ

まち歩きサービスTOP



訪れてほしいスポット情報



クイズ形式で出題



駐車場混雑緩和アプリ



「大河への道歩き」キャンペーン

クイズに正解した方の中から抽選で50組100名様に「大河への道」ムビチケをお渡しします。

佐原デジタルマップ



イメージ

今年度の取り組み（新規ビジネスの探索）

ICTナレッジを基盤としたプラットフォーム型ビジネスの創出

スタートアップ！
ローカルビジネス

佐原のあした PROJECT

- ✔ これからのローカルビジネスを見つけだす
- ✔ 独自の発想やアイデアを実践してみる
- ✔ デジタル技術で課題を解決していく

佐原のあした
応援金
総額
100万円



歴史的な町並みが残る千歳橋位置を舞台に、同じ志をもつ仲間とともに、これからのローカルビジネスを共創する実践型プログラムです。

講座（第1ステージ）では、地域を元気づけるための「プランニング」「デジタルテクニカル」「エリアブランディング」を幅広く学び、実践プランを磨き上げていきます。

実践（第2ステージ）では、優秀なプランを発表したチームが、佐原創業のIT企業エヌアイディの伴走支援のもと、社会実験に挑戦します。

チャレンジする多様な若者のチカラで、「ちよっとした」実践を繰り返していくことが、「佐原のあした」を創る大きな流れになるでしょう。佐原のあした、あらゆる地図づくり、あなたも大きな一歩を踏み出していきましょう。

講座（第1ステージ） 2022年 7月▶10月

全7回 | 定員30名(19名) | 参加費無料 | 学びのサポートはハイブリッド開催

実践（第2ステージ） 2022年 11月▶2023年 2月

こんな方にオススメです
▼
地域で何かをこころいしたい方 / 起業のイロハを知りたい方 / クリエイティブなITツールで自分のスキルを伸ばしたい方 / 働くのが好き / 働き-暮らし-地域貢献がしたい / 起業家仲間がほしい / 起業家仲間がほしい / 起業家仲間がほしい / 起業家仲間がほしい

詳細・お申し込みはこちら
https://sawarano-ashita.localinfo.jp



主催：株式会社エヌアイディ / 企画運営：関内イノベーションコンシシアティブ株式会社 / 特別協力：特定非営利活動法人佐原エヌアイディ / 後援：佐原市、佐原商工会議所

スタートアップ！ローカルビジネス

佐原のあした PROJECT

地域の課題を知るとともに、実践者の経験から様々な知見・良縁を学び、自分の社会実験の実践プランを立案して発表します。多様なバックグラウンドをもつ仲間とつながりながら、プランを磨き上げます。

詳細・お申し込みはこちらから
[QRコード]

- 7月9日(土) 開校式**
集え！佐原の未来を創る若き挑戦者たち！
講師 橋本 一雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役
- 7月23日(土) まちを知る①**
課題か？魅力か？
佐原のまちのリアルな姿とは
講師 橋本 一雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役
- 8月6日(土) まちを知る②**
歴史的背景×革新的企画
新たな価値の作り方
講師 佐藤 健治 株式会社エヌアイディ 代表取締役 / 野田 信雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役
- 8月20日(土) ICT活用**
デジタル時代にふさわしい
戦略と成功事例
講師 三谷 謙子 株式会社Orono Design 代表取締役
- 9月3日(土) 事業と資金**
ビジネスを実践する上での
基本を押さえるべし！
講師 橋本 一雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役 / 佐藤 孝夫 株式会社エヌアイディ 代表取締役
- 9月17日(土) 中間発表**
アイデアを具体化し、ブラッシュアップしよう！
講師 橋本 一雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役 / 三谷 謙子 株式会社Orono Design 代表取締役 / 石井 廣 株式会社エヌアイディ 代表取締役
- 10月1日(土) 最終発表**
佐原のみらいを描き、仲間と共に実践に移そう！
講師 橋本 一雄 株式会社エヌアイディ 代表取締役 / 三谷 謙子 株式会社Orono Design 代表取締役 / 石井 廣 株式会社エヌアイディ 代表取締役

第1ステージで優秀なプランを発表したチームは、エヌアイディの伴走支援のもと社会実験に挑戦します。
プラン実践にあたり、その費用のサポートとして1件あたり上限50万円まで支援金を支給します。

主催：株式会社エヌアイディ / 企画運営：関内イノベーションコンシシアティブ株式会社 / 特別協力：特定非営利活動法人佐原エヌアイディ / 後援：佐原市、佐原商工会議所
E-mail: sawarano@massmss.jp 電話：045-274-8701 ※お問い合わせは、Eメールで受け付けております。

■ 営業利益



ご清聴ありがとうございました

1. 2022年3月期通期連結決算概要
2. 2023年3月期通期連結業績見通し
3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

主要な経営指標推移

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期 (予想)
売上高	17,683	17,913	17,964	18,017	17,684	18,251	18,700
増減率	(+3.4)	(+1.3)	(+0.3)	(+0.3)	(△1.8)	(+3.2)	(+2.5)
営業利益	1,834	1,826	1,983	1,940	1,870	2,226	2,100
率(対売上高)	(10.4)	(10.2)	(11.0)	(10.8)	(10.6)	(12.2)	(11.2)
増減率	(+18.8)	(△0.4)	(+8.6)	(△2.2)	(△3.6)	(+19.0)	(△5.7)
経常利益	1,967	2,015	2,168	2,279	2,138	2,466	2,250
当期純利益	1,304	1,362	1,444	1,266	1,363	1,631	1,540
率(対売上高)	(7.4)	(7.6)	(8.0)	(7.0)	(7.7)	(8.9)	(8.2)
増減率	(+36.3)	(+4.4)	(+6.0)	(△12.3)	(+7.7)	(+19.6)	(△5.6)
1株あたり 当期純利益 (EPS)	114.90	119.99	127.24	111.53	120.09	145.66	138.67
純資産	10,253	11,419	12,699	13,588	15,171	16,101	
株主資本利益率(ROE)	13.5	12.6	12.0	9.6	9.5	10.4	
1株あたり配当額	(注) 19.3円	19.3円	21円	22円	22円	23円	23円
配当性向	16.8%	16.1%	16.5%	19.7%	18.3%	15.7%	16.6%
社員数(連結)	1,396	1,412	1,446	1,490	1,530	1,507	
採用人数	80	94	92	116	60	102	

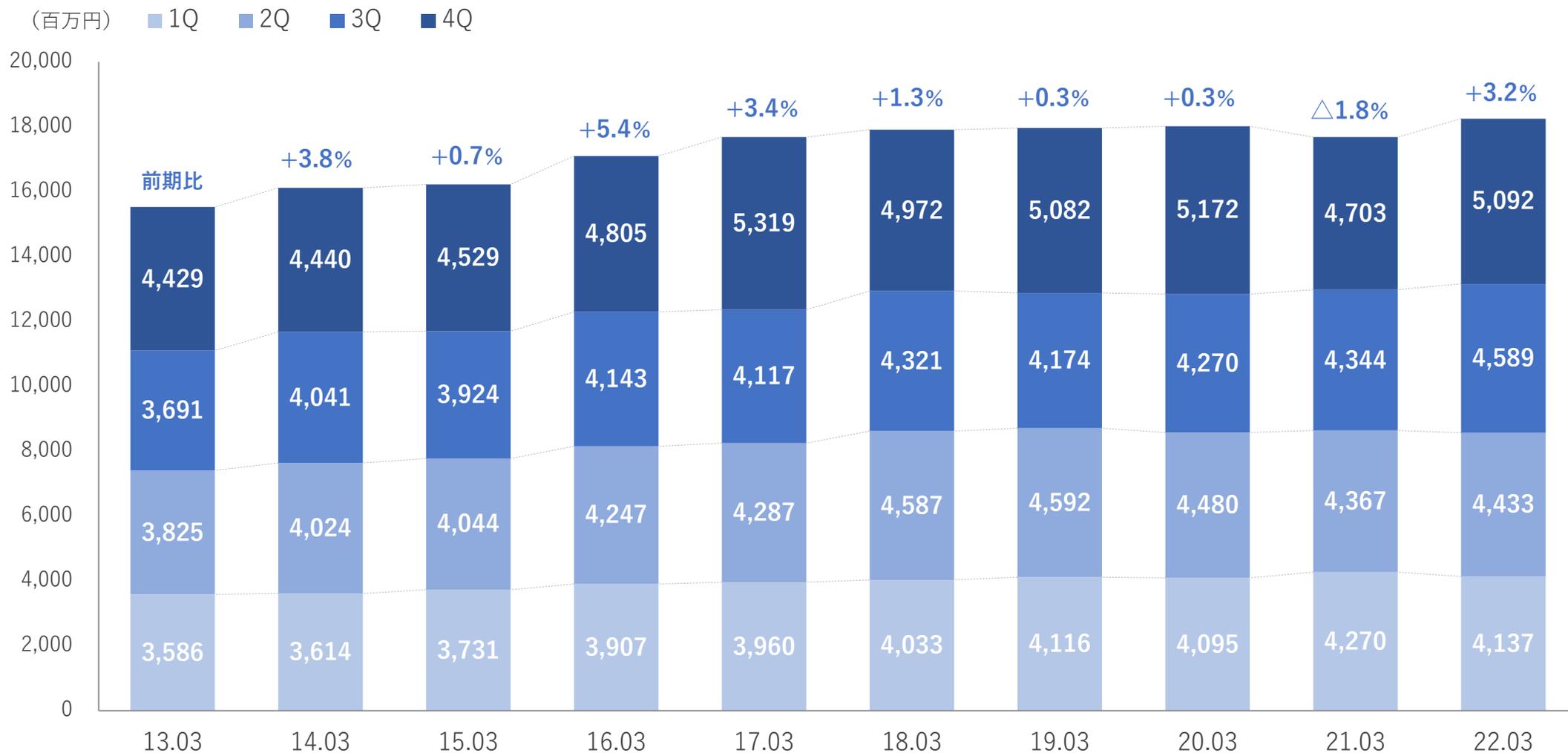
(注) 17年3月期の配当額のうち1.6円は記念配当

copyright (c) 2022 NID all rights reserved

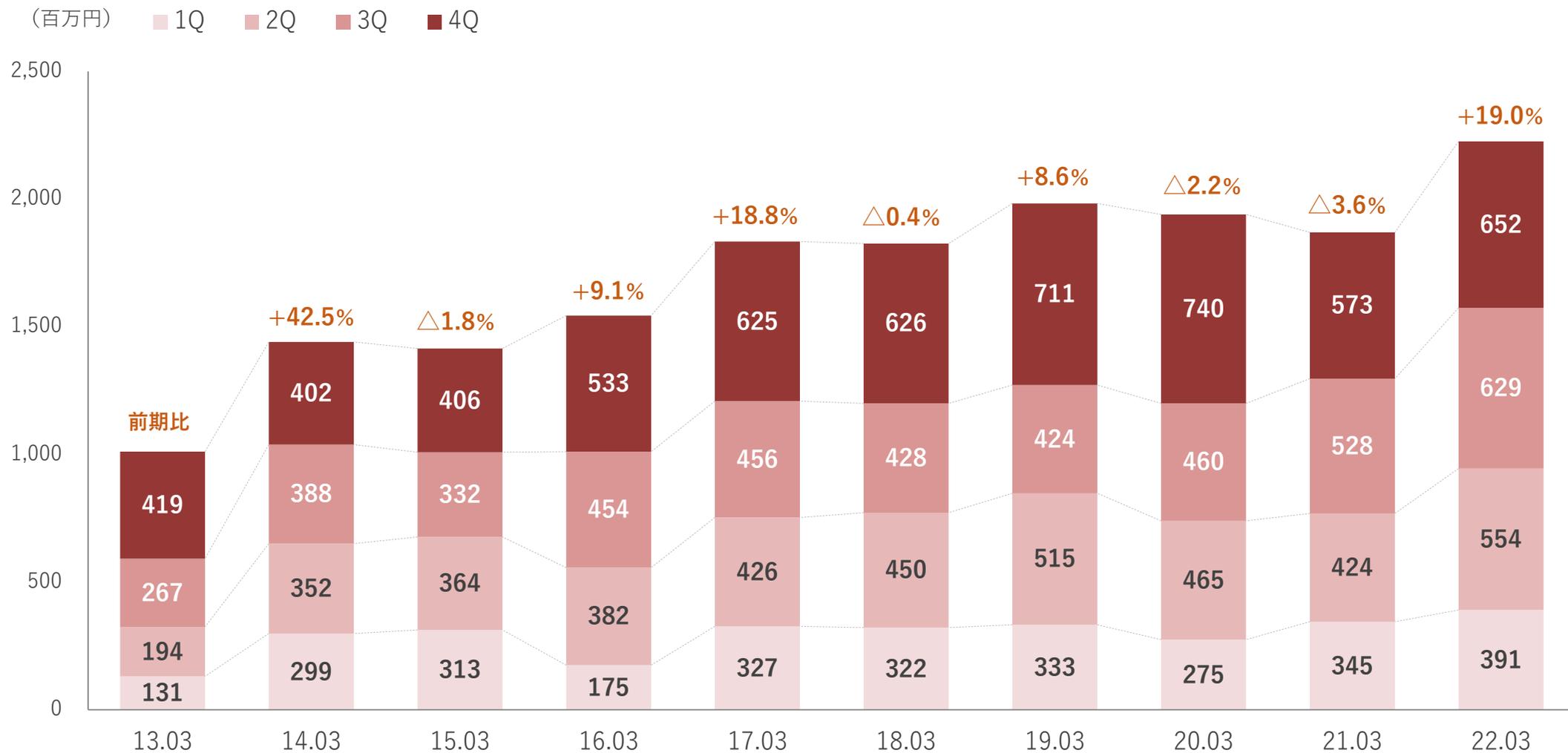
株価と出来高の推移



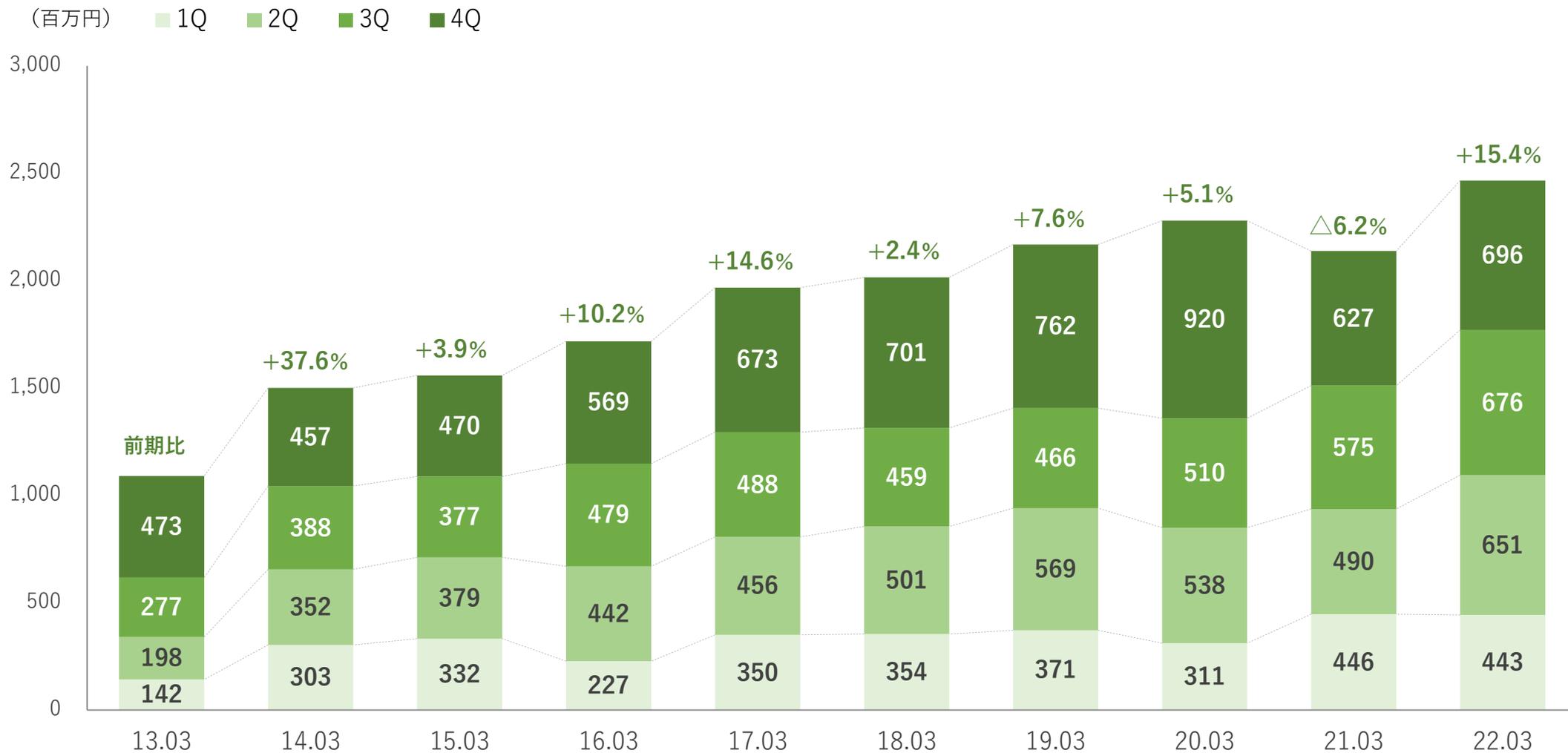
売上高の推移 (2013.3~2022.3)



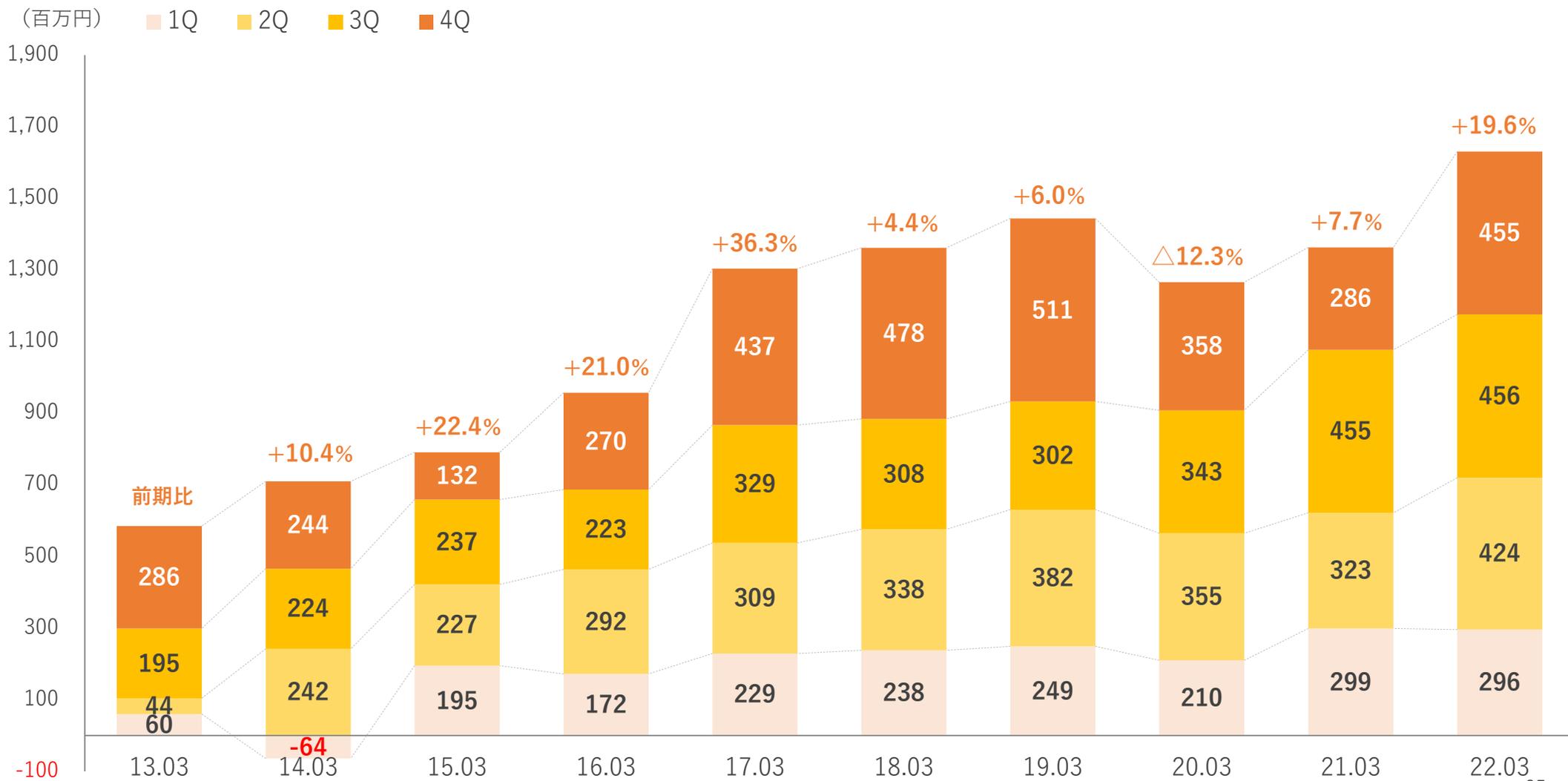
営業利益の推移 (2013.3~2022.3)



経常利益の推移 (2013.3~2022.3)

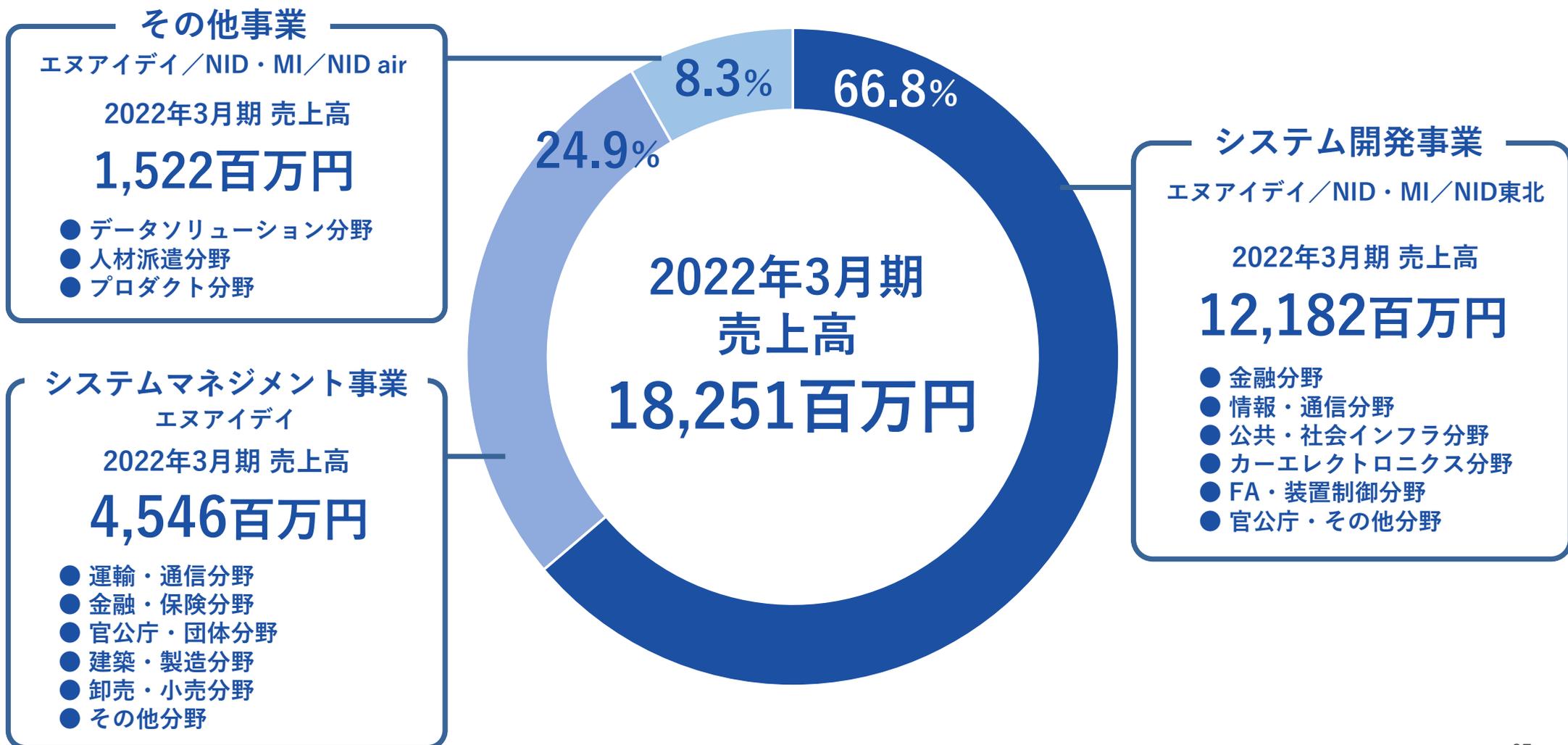


当期純利益の推移 (2013.3~2022.3)



会社概要

社名	株式会社エヌアイデイ (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	システム開発事業、システムマネジメント事業、その他事業
連結子会社	3社（NID・MI<千葉県>、NID東北<宮城県>、NID air<東京都>）
社員数	連結：1,507名 単体：1,000名（2022年3月末現在）
発行済株式数	13,109,490株
株主数	737名（2022年3月末現在）



事業の概要

